

消防協力者に感謝状を贈呈

銚子市消防本部

銚子市消防本部では、令和2年2月6日（木）、救急事案における消防協力者2名に対し、消防長から感謝状を贈呈しました。

当事案は、令和元年12月29日（日）、年末年始の準備で賑わう水産物卸売センターで倒れていた男性に、買い物客として訪れていた2名の方の勇氣ある行動により、迅速な通報、及びAEDを使用しての心肺蘇生法が実施され、到着した救急隊へ引き継ぎ、医療機関へ搬送されました。この救命の連鎖により男性の一命を取りとめました。



予防技術資格認定者の紋章授与式を実施しました

湖南広域消防局

当消防局では、3月12日に予防技術資格認定者の紋章授与式を実施しました。

この紋章は、予防技術検定に合格し、火災予防に関する専門的な知識を有する一定条件を満たした者であることを証するもので、認定者42名を代表して3種類認定者9名に対し、消防局長から紋章を授与しました。

職員はこの紋章を胸に、予防業務の専門家であることを自覚し、管内市民の安心・安全のために違反処理や設備指導を適切に実施するとともに、後進の育成に更に注力していきます。



消防通信

望

楼

ぼうろう

ごみ収集車取扱い研修を実施しました

豊中市消防局

豊中市消防局では、豊中市環境部減量計画課・家庭ごみ事業課及び新明和工業株式会社の協力を得て「ごみ収集車取扱い研修」を実施しました。

令和元年11月に収集中のごみ収集車から出火し、電装関係が焼失し油圧装置が操作できず廃棄物の排出や消火に時間を要したため、知識の向上及び災害対応能力の向上を目的としたものです。また、指揮研修の一環としてリーダーシップとなる職員を選出し、自立性を持った「企画調整、組織統制」を経験してもらい、指揮能力の向上を図ることを目的とした人材育成の位置付けとして実施しました。



大相撲力士に対して基礎救命講習を実施しました

尼崎市消防局

昨年度に引き続き、大相撲三月場所（春場所）開催に伴い尼崎市内の園田競馬場において、令和2年2月17日から3月28日までの41日間、田子ノ浦部屋が開設されました。

日々厳しい稽古を続けておられる田子ノ浦部屋所属の力士の方々に対し、尼崎市消防局では、令和2年2月19日（水）に救命講習を実施し、併せて救急車の搬送経路等、事故発生時における救急体制についても協議しました。

当局といたしましても、田子ノ浦部屋での巡業の安全と春場所でのご活躍を祈念いたしております。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】